

科目区分	専門教育科目	授業科目名	領域「人間関係」の指導法Ⅰ			科目コード	24Y204	担当者	小槻 智彩			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	2年次	開講学期	前期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修		
授業形態	演習	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	領域及び保育内容の指導法に関する科目
実務の経験を有する教員担当科目		該当	実務の経験内容及び科目との関連	公認心理師・臨床発達心理士として自治体の母子保健事業や大学附属心理教育相談室における相談業務に従事した経験に基づき、領域「人間関係」のねらい及び内容について授業を行う。						科目に含めることが必要な事項	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		

授業の主題	子どもを取り巻く環境や子どもの発達をふまえて領域「人間関係」のねらい及び内容を理解し、保育における子どもの人との関わりの育ちとそれを支える保育者の援助のあり方について学ぶ。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	ミニッツペーパーに記入された内容や質問を次の授業内で紹介し、コメントや回答を行う。
授業の方法	パワーポイントスライドと映像資料を使用した講義と、事例検討を行う。 受講生には教員が作成した授業資料を配布する。 受講生は毎回の授業の最後にミニッツペーパーを提出する。	アクティブ・ラーニングの実施方法	領域「人間関係」の指導計画について理解を深めるために、受講生はグループディスカッションを行う。 授業内容の振り返りを行うために、受講生は毎回の授業の最後にミニッツペーパーを提出する。

回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	子どもと人間関係：現代の子どもを取り巻く環境と人間関係	事前：現代の子どもを取り巻く環境と人間関係について自分の考えをまとめる。 事後：現代の子どもを取り巻く環境と人間関係について要点をまとめる。	
第2回	乳幼児期における人との関わり	事前：乳幼児期の発達の特徴について確認する。 事後：乳幼児期における人との関わりについて要点をまとめる。	
第3回	乳児保育における領域「人間関係」につながるねらいと内容、指導計画の検討	事前：乳幼保育に関わるねらい及び内容を確認する。 事後：乳児保育の指導計画について検討したことをまとめる。	
第4回	1歳以上3歳未満児における領域「人間関係」のねらいと内容、指導計画の検討	事前：1歳以上3歳未満児の保育に関わるねらい及び内容を確認する。 事後：1歳以上3歳未満児の保育の指導計画について検討したことをまとめる。	
第5回	3歳以上児における領域「人間関係」のねらいと内容、指導計画の検討	事前：3歳以上児の保育に関わるねらい及び内容を確認する。 事後：3歳以上児の保育の指導計画について検討したことをまとめる。	
第6回	領域「人間関係」から捉える「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と小学校とのつながり	事前：「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を確認する。 事後：「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と小学校とのつながりについてまとめる。	
第7回	異年齢保育・多文化保育・特別な支援を必要とする子どもの保育	事前：異年齢保育・多文化保育・特別な支援を必要とする子どもの事例を検討し自分の考えをまとめる。 事後：授業内で検討したことをまとめる。	
第8回	人間関係における保育者の援助	事前：子どもの人との関わりの育ちに対する保育者の援助について考えをまとめる。 事後：人間関係における保育者の援助について要点をまとめる。	
		事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	幼稚園教育要領/文部科学省、幼稚園教育要領解説/文部科学省、保育所保育指針/厚生労働省、保育所保育指針解説/厚生労働省、幼保連携型認定こども園教育・保育要領/内閣府・文部科学省・厚生労働省、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説/内閣府・文部科学省・厚生労働省	受講生へのメッセージ	子どもを取り巻く環境や子どもの発達をふまえて領域「人間関係」のねらい及び内容を理解し、子どもの人との関わりを育てる保育について考えていきましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	資質・能力を育む 保育内容 領域 人間関係-こどもにとっての人間関係とは-/齊藤崇/教育情報出版、シリーズ・知のゆりかご 子どもの姿からはじめる領域・人間関係/秋田 喜代美・三宅 茂夫/株式会社みらい		

